

都市対抗野球大会予選地区割の改編について

1. 施行 第83回大会（2012年度）から

2. 改編後の各代表数

推薦	北海	東北	北信越	関東	東海	近畿	中国	四国	九州	合計
1	1	2	1	10	6	5	2	1	3	32

※近畿1減、九州1増。

3. 協議事項

本協議に際し以下の項目に留意した。

- ・各地区連盟に対する最低1枠は確保する。
- ・各地区連盟に対する代表数を決め、地区内での予選方法は各地区連盟に一任する。
- ・加盟チーム数（総数、会社登録チーム数、有力クラブチーム数など）による。
- ・代表チームの成績による。（都市対抗、日本選手権、同対象JABA大会）
- ・代表チーム数の見直しは定期的に行う。

4. 各地区内の予選方法

各地区連盟で協議し届け出ることとする。

※近畿地区連盟より届出があった予選方法の変更は本日付けで承認。

兵庫、大阪・和歌山、京滋奈の予選地区を近畿地区に統合する。2012年度より施行する。

5. 今後の見直し協議

1年目	2年目	3年目	1年目	2年目	3年目
2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
施行	⇒	⇒	施行	⇒	⇒
新地区割 施行	2年目終了後 見直し協議	新地区割 決定	新地区割 施行	2年目終了後 見直し協議	新地区割 決定

6. 見直し協議の項目

- ・加盟チーム数（総数、会社登録チーム数、有力クラブチーム数など）による。
- ・見直し協議は毎年継続することとし、各地区の企業チーム数及び戦績に顕著な差が現れる場合には出場枠数の見直しを行なう。

以上